

AI 通訳機「POCKETALK® (ポケットーク)」が 神戸電鉄の有馬温泉駅、有馬口駅で採用 9月13日(金)より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、9月13日(金)より、弊社のAI通訳機「POCKETALK(ポケットーク) W」が、神戸電鉄有馬線の有馬温泉駅、有馬口駅で外国人利用者への接客ツールとして利用されることをお知らせいたします。

本製品は世界74言語(2018年12月時点)に対応し、ボタンを押しながら話しかけるだけで、通訳がいるかのように対話ができるAI通訳機です。

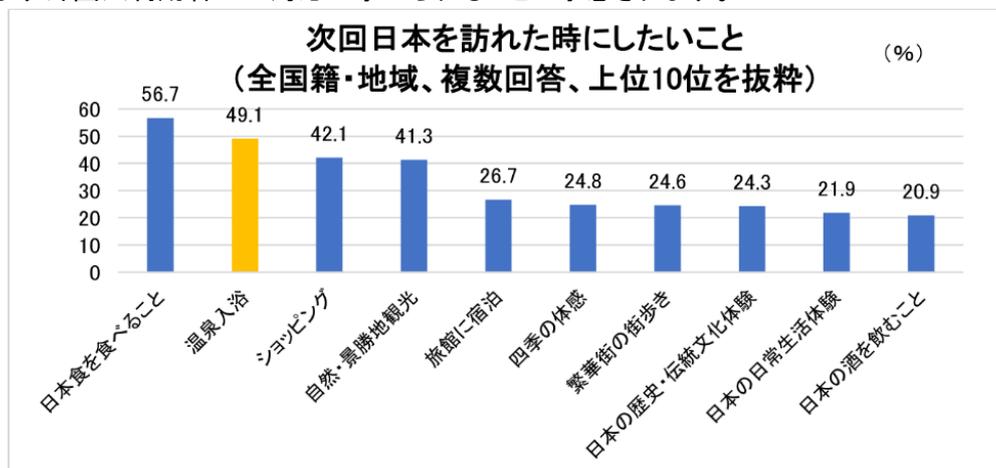
神戸電鉄有馬線は、神戸電鉄株式会社(本社:神戸市兵庫区新開地1-3-24 取締役社長:寺田 信彦)が運行する路線で、近年有馬温泉を訪れる外国人利用者が増加していることから、有馬温泉駅、有馬口駅で本製品が導入され、乗り換え案内などに利用されます。

弊社では、ますます増えるインバウンド需要に対応し、今後も多くの企業様を通じて、本製品の提供を広げて参ります。



【 訪日外国人客から人気の「温泉」 】

観光庁が発表した2018年「訪日外国人消費動向」調査によると、訪日外国人が次回日本を訪れた時にしたいこととして、「温泉入浴」が2位にランクインしました。人気の温泉地に繋がる鉄道などの交通機関においては、訪日外国人の増加に伴い、ますます外国人利用者への対応が求められることが予想されます。



出典:観光庁「訪日外国人消費動向」2018年 年次報告書

【「ポケットーク W」とは】

「ポケットーク W」は、世界74言語に対応した、手のひらサイズのAI通訳機です。話しかけるだけで通訳がいるかのように対話ができます。2.4インチの大きい画面に、タッチパネルを採用。世界128の国と地域(2019年5月14日時点)で使える4G対応のグローバル通信機能を内蔵しているため(グローバル通信(2年)付きの場合)面倒な設定は不要ですぐに使えます。言語数はインド英語やオーストラリア英語などのアクセントにも対応し74言語利用できます。

なお、2017年12月より販売している「ポケットーク」シリーズ(初代および最新の「ポケットーク W」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)が、2019年7月23日時点で50万台を突破いたしました。「ポケットーク」シリーズの累計出荷台数は、2020年末までに100万台の目標を掲げております。今後も、日本のみならず世界中に販路を拡大して参ります。

製品プレスリリース

<https://sourcnext.co.jp/pressrelease.html/JS/2018/2018072601>

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>



「POCKETALK(ポケットーク) W」

【神戸電鉄株式会社】

- 会社名 : 神戸電鉄株式会社
- 本社所在地 : 神戸市兵庫区新開地1-3-24
- 詳細 : <http://www.shintetsu.co.jp/>
- 導入駅 : 神戸電鉄有馬線 有馬温泉駅、有馬口駅

コピーライト表記について

- 製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。
- © SOURCNEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)